

2024年度 一般社団法人陵水会事業報告(案)

1. 主な基本事業

(1)新体制へのスムーズな移行

- ・新旧理事長・副理事長の引継ぎ会
6/22【TV会議】
- ・大幅な若返りにより体制を一新 ― 若手・女性の積極参加を促進 ―
- ・副理事長を4人体制とし役割分担を明確化
― 活動強化委員長と兼務し、委員会を更に活性化
2024年度総会、理事会で活動強化委員を委嘱
- ・支部別格差を解消し支部活動を一段と強化

(2)大学を取り巻く厳しい環境変化に対応した的確な支援

- ・大学のポスト100周年計画と擦り合わせ、陵水会からの支援策を再精査
大学支援活動に対する大学との懇談会(学長、両学部長他⇔正副理事長) 2/4
- ・共同研究などの斡旋を通じ、産学の連携推進を引き続き全面サポート
- ・キャリアデザイン論、陵水懇話会、特別支援ゼミ講師派遣など全面見直し
- ・1年制大学院、経営分析学専攻(MBANコース)の支援
- ・グローバル人材育成に向けた継続支援

(3)ポスト100周年を見据えた組織力の強化

- ・若手～中堅層及び女子メンバーの活力引き出し
― Next Ryosuiの活動を継続
- ・現役学生(準会員)や教員との交流促進を通じ、陵水会への理解を高める
― 体育系クラブ、文化系クラブ、同期会ネットワークとの連携強化
- ・安定した財政基盤の確保(年会費の納付率向上)
総務・財務委員会を開催・検討 7/18、9/17、11/18【いずれもTV会議】
「年会費納入のお願い」(チラシ)を陵水会年報に同封
クレジットカード(陵水会カード)導入を検討

(4)彦根高商創立百周年記念事業の総締括り

- ・寄付企業、寄付者への御礼と資金使途の説明報告
大口寄付企業((公財)陵水学術後援会への寄付者 9社)に謝礼品等を持参
 - ・「ビジネスサイエンスMOOC」教材の開発を引き続き支援助成
10月リリース
-ビジネスエシックス入門(社会的責任編) 岡本 大輔 経済学部特任教授
-ピープルアナリティクス入門 神長 伸幸 ミイダス(株)HRサイエンス研究所所長(非常勤講師)
 - 3・4月リリース
-ファイナンスのオペレーションズ・リサーチ的手法(前編)
鈴木 清 データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター 特任教授
-管理者のための心理学 中津 陽介 経済学部特任講師
-ファイナンスのオペレーションズ・リサーチ的手法(後編)
鈴木 清 データサイエンス・AIイノベーション研究推進センター 特任教授
 - ・「陵水百年史」の発刊・送付
5/24(2024年3月末日までの寄付者)、8/26(2024年4月以降の寄付者)に発送
- ※2024年度彦根高商創立百周年記念事業
―彦根高商創立百周年記念碑の除幕式
開催日: 5月30日(木)
碑刻文字:「士魂商才」(揮毫:千 玄室(大宗匠)氏)

ー彦根高商創立百周年記念「市民公開講座」の開催

開催日： 6月 16 日(日)

開催場所： 彦根キャンパス 講堂

講 師： 今村翔吾 氏

参加者： 300 名

(5)財務基盤安定強化

- ・財務基盤安定強化特別委員会において検討された、(公財)陵水学術後援会の「基本財産」取崩しを提言
(公財)陵水学術後援会評議員会、理事会において基本財産3千万円のうち、2千5百万円を取崩すことを決定
- ・入会金、年会費の引き上げを引き続き検討
総務・財務委員会を開催・検討 7/18、9/17、11/18 【いずれもTV会議】
「年会費納入のお願い」(チラシ)を陵水会年報に同封
クレジットカード(滋賀大学カード)導入を検討
- ・大学との懇談会を受けての正副理事長会議 2/27【TV会議】、3/8

2. 陵水会行事について

別添資料(A)のとおり

3. 大学支援・連携・交流事業

～各活動強化委員会の一層の充実～

(1)産学連携の強化、促進を引き続き全面サポート(主担当:企画委員会)

- ・産学連携を一層推進するため、引き続き有力企業を発掘、斡旋
- ・文理融合教育の更なる充実のために、「一年制大学院」などを支援

(2)グローバル人材育成に向けての支援継続(主担当:教育支援委員会)

- ・海外留学奨学金の給付
選考委員会： 8月8日(木)
採用者： 4名(応募者 4名)

啓明大学(韓国)	2024/08～2024/12(4 か月)
啓明大学(韓国)	2025/02～2025/12(11 か月)
サウスイーストノルウェー大学(ノルウェー)	2025/01～2025/06(6 か月)
シドニー工科大学(オーストラリア)	2025/02～2025/11(10 か月)

(年度内支給： 1,000千円、次年度支給：1,500千円(振込手数料除く))
- ・ロンドン大学との提携促進の支援

(3)魅力あるOB協力講義の継続(主担当:若手交流委員会)

- ・キャリアデザイン論、陵水懇話会、特別支援ゼミ講師派遣など全面見直し
- ・陵水人材バンクのあり方の見直し
―― 大学のニーズに適う有力OBによる実践講義
- ・「キャリアデザイン論」の講師派遣協力
実施期間： 2024年10月 日(木)～12月 日(木)
講義時間： 16:10～17:10
受講登録者数：151名(昨年度223名)
担当講師： ① 森本慎太郎(大 51) 三井住友銀行企業戦略営業部副部長
② 高木 雄大(大 66) 滋賀県警察東近江署警備課
③ 清塚 徳(大 33) サンライズキャピタル代表取締役社長
④ 小田 学(大 41) 株式会社ヒマラヤ代表取締役社長
⑤ 清水 直(大 61) 株式会社きものすなお代表取締役

- ⑥ 長谷 美香(大 41) 栗東不動産センター常務取締役
- ⑦ 堀本 城治(大 61) 株式会社セールスフォースジャパン
- ・陵水人材バンク活用の講義 (春学期 0件)

(4)就職支援 (主担当:若手交流委員会)

各種就職相談会の開催 ― 講師派遣や開催諸経費の助成

- ・第46回陵水懇話会(担当:大学46回卒業生)

開催日: 12月14日(土) 13:00~16:10

場 所: 校舎棟2階 第15番講義室ほか

参加学生: 25名

担 当:大学46回卒業生(出席者 14名)

- ・新組織化された全国陵水会計人連合会による学生説明会

開催日: 11月6日(水) 16:10~18:10

場 所: 第二校舎棟2階 23番講義室

参加学生: 22名

陵水会計人会からの出席者: 11名

奥谷弘和(大 14)、有田行雄(大 23)、山内佳紀(大 23)、岡本善英(大 25)、

嶋仲直隆(大 28)、村尾慎哉(大 28)、表野宏和(大 29)、石井俊行(大 44)

長谷川哲也(大 45)、大橋誠一(大 48)、細田章洋(大 50)

- ・女子学生のための陵水キャリアガイダンス

開催日: 2月15日(土) 13:00~16:10

場 所: 校舎棟1階 2番講義室

参加学生: 10名

陵水会OG出席者: 4名

- ・滋賀大学コミュニティ・プレイス(セカンドキャンパス)を東京に設置予定

「滋賀大学コミュニティ・プレイス@東京・汐留 KC BASE」開設

(東京都港区東新橋2丁目4-1 株式会社クライス&カンパニー内)【丸山理事のオフィス】

(5)陵水ゼミナール特別支援制度の継続実施 (主担当:教育支援委員会)

- ・講師謝金・交通費等の援助

ゼミ教員氏名	実施日	派遣講師	諸経費(円)
山下 悠 准教授	5月27日(月)	関西電力株式会社 中尾 雅美 氏(大68回卒)	14, 160
可児島達夫 准教授	10月18日(金)	メットライフ生命保険(株) 中村 真樹 氏(大58回卒) デロイトトーマツ税理士法人 石原めぐみ氏(大59回卒)	35, 780
和泉志津恵 教 授	2月12日(木)	セントジュード子供研究病院(米国) Yasui, Yutaka(ヤスイ ユタカ) 教授	7, 580

(6)日本学生経済ゼミナール主催第70回インター大会決勝参加チームの旅費支援

- ・決勝参加 5チーム(計21名)に一人当たり1万円の旅費を支援

本選(決勝) 2024年12月8日 東北学院大学において対面開催

(7)企業研究訪問援助制度の継続実施 (主担当:教育支援委員会)

- ・学生・引率教員の交通費援助

ゼミ教員氏名	実施日	訪問企業名	参加者	諸経費(円)
佐野 洋史 教 授	9月10日(火)	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)京都工場 (京都府久世郡久御山町)	23名	100, 000
澤木 聖子 教授	3月04日(月)	湖南精工(株)(甲賀市)	28名	100, 000

(8)陵水会活動の更なる情報発信力の強化 (主担当:広報委員会)

- ・陵水会年報に加え、ホームページ、Next Ryosui公式ホームページ・公式LINEの充実

4. 陵水会事業

(1) 若手会員(含準会員)の陵水活動への積極参加を促し、組織の足腰強化と活性化に注力

- ・引き続き、学生、若手会員との接点拡大に努め、陵水会に対する啓蒙活動を展開
- ・Next Ryosuiと若手会員との交流を活発化
- ・クラブ、サークル等のOB会と横断的に連携を深めつつ、(特に若手会員の)陵水会との連帯感醸成に注力

(2) 年会費納入強化運動の延長と寄付金の取り込みに注力

年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
納入者数	2,443 名	2,445 名	2,377 名	2,136 名	2,360 名	2,081 名	2,415 名

- ・2016 年から開始したコンビニ振込は増加基調につき、継続
- ・新卒者への口座引落申込書の発送を継続
- ・支部総会、同期会、クラブOB会等の場を利用し一層協力を呼び掛け
- ・遺贈資金の獲得について本格的検討

(3) 陵水会年報の発行

2024年10月1日付発行

発行部数: 25,000冊 [総ページ数 92頁(△18頁)]

広告収入: 1,440,000円(75,000円)【申込企業及び個人 29件】

印刷代: 年報 3,940,640円(△405,460円)、 発送用封筒他 722,557円(7,183円)

発送費: 2,389,538円(216,594円)

- ・陵水会事業等の概要掲載
- ・年会費納付者・寄付者の掲載

(4) 支部活動活性化・支部間格差解消に向けての支援

- ・支部長会議を定例化し、本部と支部の情報共有を強化
- ・支部助成金の交付(支部総会を開催した支部に交付)
支部助成金の交付: 16支部 590,700円
- ・支部総会開催支援(開催祝金の支給)及び本部役員の出席を依頼
理事長の支部総会出席(理事長代理を含む): 11支部
- ・支部総会講演援助(講師謝礼補助)
支部総会講演援助(講師謝礼補助): 11支部 110,000円
- ・支部総会案内状発送時のサト名簿購入代金支援
支部総会案内状発送支援(サト名簿購入代金支援): 4支部 22,000円

(5) 全国陵水会計人会連合会への支援

- ・全国陵水会計人会連合会の活動支援

(6) 陵水会同期会の奨励開催

- ・祝金援助支給: 4件 40,000円

開催日	同期会名称	卒回	開催場所	参加数
04.01(月)	陵水15期会	大15	ホテルサンルート彦根	40
04.09(火)	短大20回親交会	短20	滋賀大学生活協同組合	4
06.23(日)	大9回同期会	大 09	京都朱雀すし市場	15
09.28(土)	大29回同期会	大 29	滋賀大学彦根地区生活協同組	79

(7) 第15回陵水会ゴルフコンペの開催

日 時: 2024年5月31日(金)

場 所: 彦根カントリー倶楽部

当 番: 大阪支部

参加者: 32名

成績(団体の部): 優勝 名古屋支部、準優勝 東京支部、3位 大阪支部
※次回コンペ(2025年6月6日(金))の当番支部＝名古屋支部

(7) 陵水会活動強化委員会の活動報告

① 教育支援委員会

委員会の開催 6/6【TV会議】

- 陵水奨学生((公財)陵水学術後援会)の選考

・グローバルリーダー育成・陵水奨学生(海外留学奨学金)の選考

② 総務・財務委員会

委員会の開催 7/18、9/17、11/18、2/21(拡大委員会)【以上TV会議】

- 財務基盤安定強化の検討

- 2025年度事業計画及び予算案の審議

③ 広報委員会

委員会の開催 6/16【TV会議併用】、8/31【TV会議】

- 2024年度陵水会年報の編集方針、内容の決定

- 年報の印刷費・発送費削減のための検討

④ 若手交流委員会

・キャリアデザイン論講師との打合せ、懇談 9/23【TV会議】

・NextRyosui公式LINEの発信

・NextRyosui公式ホームページの発信

・NextRyosuiサークルメンバーの東京、名古屋、京都、大阪支部総会参加

・第58回滋大祭に参加(教室イベント)

⑤ 陵水100年史編纂委員会

・委員会開催: 5/18

- 陵水100年史最終確認

5. 大学行事等への参加

① 2024年度滋賀大学入学式

開催日: 2024年4月4日(木)

出席者: 山田 理事長

場 所: びわ湖ホール

② 滋賀大学基金感謝の集い

実施日: 2024年7月8日(木)

場 所: 講堂

出席者: 池田 理事長

③ 2024年度国立大学法人滋賀大学自己点検・評価報告会への出席

実施日: 2025年2月28日(金)

場 所: 対面・オンライン併用形式で実施

出席者: 池田 理事長、北本 副理事長、中村 副理事長、荒木 副理事長

④ 2024年度滋賀大学卒業式(学位記授与式)

開催日: 2025年3月26日(水)

場 所: ひこね文化プラザ

出席者: 池田 理事長、北本、荒木 各副理事長、岩根、緒方、入江 各理事、堀監事

⑤ 2024年度卒業祝賀会

開催日: 2025年3月26日(水)

場 所: マリアージュ彦根

出席者: 池田 理事長、北本、荒木 各副理事長、荒谷、緒方、入江 各理事